

■英国・アイスランド：英国がアイスランドの地熱発電からの電力調達を検討

2012年4月12日付報道によると、英国が地熱エネルギーの豊富なアイスランドからの電力調達を目的とした交渉を昨年から進めている。ヘンドリーエネルギー・気候変動担当相が「英国とアイスランドの間で海底送電ケーブルを敷設する計画を検討中であり、まだ交渉段階ではあるが、5月末にアイスランドで協議の場を設ける予定である」と述べた。アイスランド側も地熱発電による電力の輸出を望んでおり、実現には数千キロメートルにおよぶ送電ケーブルが必要になる。英国は従来、エネルギーを自給してきた国だが、資源の枯渇が進み、特に電力の供給では輸入への依存度が高まると見られ、オランダやフランスとはすでに送電ケーブルで結ばれている。また電源の多様化も課題であり、例えば英仏海峡にあるオルダニー島と英国本土を繋ぐ送電ケーブルの敷設についても交渉中で、これが実現すれば、同島での潮力発電が重要な電力供給源になると期待されている。